

Mizuho Daily Market Report

2024/4/26

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	155.63	155.65	+0.30	+1.01
EUR	1.0722	1.0730	+0.0031	+0.0087
AUD	0.6524	0.6518	+0.0020	+0.0097
SGD	1.3599	1.3590	▲0.0030	▲0.0032
CNY	7.2471	7.2399	▲0.0061	+0.0012
MYR	4.7831	4.7760	▲0.0013	▲0.0095
THB	37.05	37.02	+0.00	+0.26
IDR	16187	16188	+34	+13
PHP	57.79	57.80	+0.24	+0.60
INR	83.37	83.33	+0.01	▲0.22
VND	25365	25359	▲56	▲23

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.704%	+6.2 bp	+7.1 bp
日本(10年)	0.899%	▲0.6 bp	+3.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.630%	+4.2 bp	+13.3 bp
オーストラリア(5年)	4.093%	+0.0 bp	+16.1 bp
シンガポール(5年)	3.325%	▲0.2 bp	+1.2 bp
中国(5年)	2.086%	▲1.4 bp	▲2.5 bp
マレーシア(5年)	3.791%	+3.2 bp	+4.0 bp
タイ(5年)	2.524%	+1.3 bp	+5.0 bp
インドネシア(5年)	7.076%	+3.6 bp	+17.1 bp
フィリピン(5年)	6.783%	+1.5 bp	+8.0 bp
インド(5年)	7.190%	+0.8 bp	▲0.7 bp
ベトナム(5年)	2.260%	+3.0 bp	+2.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,085.80	▲1.0%	+0.8%
N225(日本)	37,628.48	▲2.2%	▲1.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,939.01	▲1.0%	+0.0%
ASX(オーストラリア)	4,387.94	+0.3%	+2.3%
FTSTI(シンガポール)	3,287.75	▲0.2%	+3.1%
SSEC(中国)	3,052.90	+0.3%	▲0.7%
SENSEX(インド)	74,339.44	+0.7%	+2.6%
JKSE(インドネシア)	7,155.29	▲0.3%	▲0.2%
KLSE(マレーシア)	1,569.25	▲0.1%	+1.6%
PSE(フィリピン)	6,574.88	+0.0%	+0.8%
SETI(タイ)	1,364.27	+0.2%	+0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,204.97	▲0.1%	+1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	297.66	+0.2%	+0.7%
金	2,332.46	+0.7%	▲2.0%
原油(WTI)	83.57	+0.9%	+1.0%
銅	9,742.15	+0.9%	+0.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	153.60	—	155.90
EUR/USD	1.0540	—	1.0750
AUD/USD	0.6390	—	0.6690
USD/SGD	1.3500	—	1.3680
USD/CNY	7.2050	—	7.2680
USD/MYR	4.6460	—	4.8050
USD/THB	36.00	—	37.50
USD/IDR	16080	—	16300
USD/PHP	55.90	—	58.00
USD/INR	82.30	—	83.70
USD/VND	25,000	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台前半でオープン。前日からのドル買い・円売りの流れを引き継ぎ、上値を試す展開に。鈴木財務相は足元の円安状況について「適切に対応する」との発言に留まり、終盤には155円台後半まで上昇し年初来高値を更新。結局、やや水準を戻して155円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は下落。フィリピンペソと韓国ウォンが下げを主導し、ペソは一時0.7%下げ、2022年11月以来の安値を記録した。

海外市場のドル円は155円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米第1四半期GDP(改定値)が予想を下回るも、国内最終需要の部分では依然堅調な結果を記録した他、米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を下回った事が相まって、米金利が大幅上昇する展開に追従し、155円台後半まで上昇し、連日の年初来高値を更新する。しかし、その後一部で報道された「日銀が国債購入の規模縮小措置を検討する」とのヘッドラインが伝わると、155円台前半まで円買いが進む場面もあったが、その後は米金利高が支えとなり、155円台前半まで戻す。午後は日銀金融政策決定会合の結果発表を明日に控えていることから、様子見ムードが続く、155円台前半でクローズ。

【金利】

米金利市場は、大幅上昇。中期でやや上昇が大きく、長期は平行で上昇。朝が発表された、第一四半期GDP速報値は、価格指数の部門で予想を上回る数値となり、インフレの高騰が確認されたことから、利下げ観測が後退し、金利は発表後大きく上昇した。午後に発表された7年債入札結果はほぼ予想通りとなり、後半はやや買い戻されるも、前日終値比では上昇。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い展開を予想。本日の注目は、日銀金融政策決定会合。既に国債購入の規模縮小検討のヘッドラインが出ていることもあり、サプライズは限定的か。会合前は様子見色が強いものの、大きなサプライズがなければ、改めてドル高地合いが意識されやすい状況か。

【本日の予定】

(日本) 日銀 展望レポート
(日本) 日銀 金融政策会合
(日本) 植田日銀総裁会見
(アジア) 1Q シンガポール URA民間住宅価格(確)
(アジア) 1Q 豪 PPI
(アジア) 1Q 豪 輸入物価指数 / 輸出物価指数
(アジア) 3月 シンガポール 鉱工業生産
(アジア) 3月 タイ 製造業生産指数 / 設備稼働率指数ISIC
(アジア) 4月 NZ ANZ消費者信頼感指数
(欧州) 1Q 西 失業率
(欧州) 3月 ユーロ圏 ECB CPI予想(1Y、3Y)
(欧州) 3月 独 小売売上高
(欧州) 3月 西 小売売上高
(欧州) 4月 仏 消費者信頼感
(欧州) 4月 英 GfK消費者信頼感
(米国) 3月 PCE価格指数 / PCEコア価格指数
(米国) 3月 実質個人支出 / 個人所得 / 個人支出
(米国) 4月 カンザシティ連銀サービス業活動
(米国) 4月 ミシガン大学消費者マインド(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。